

第11回 笹川杯 関東少年少女空手道選手権大会実施要項

1. 主催 全日本空手道連盟関東地区協議会
2. 主管 群馬県空手道連盟
3. 後援 公益財団法人 全日本空手道連盟
4. 期日 令和 4年 7月 2日(土)・3日(日)
5. 日程
- | | | |
|--------|-------------|-------------|
| 開館 : | 9:00 (7/2) | 9:00 (7/3) |
| 審判会議 : | 11:00 (7/2) | 9:30 (7/3) |
| 監督会議 : | 11:30 (7/2) | 10:00 (7/3) |
| 開会式 : | 12:30 (7/2) | 10:25 (開始式) |
| 競技 : | 13:00 (7/2) | 10:30 (7/3) |
| 閉会式 : | 16:00~ | 15:30~ |
6. 会場
- | | |
|---------|---------------------|
| 審判・監督会議 | ALSOK ぐんま武道館 第1道場 |
| 公式練習場 | ALSOK ぐんま武道館 第2・3道場 |
| 競技会場 | ALSOK ぐんま武道館 大道場 |
- 〒371-0047 群馬県関根町 800 番地
TEL 027-234-1200

7. 種別、種目、参加人数・・・種別、種目、参加人数は以下のとおりとする。

種目	組手競技				形競技			
個人	男子	1年 ～ 6年	各3名 (開催県5名)	計18名 (30名)	男子	1年 ～ 6年	各3名 (開催県5名)	計18名 (30名)
	女子	1年 ～ 6年	各3名 (開催県5名)	計18名 (30名)	女子	1年 ～ 6年	各3名 (開催県5名)	計18名 (30名)
団体	男子	1年 ～ 6年	各1名	計6名	男子	4年 ～ 6年	3名 (補欠1可)	計3名 (+1)
	女子	1年 ～ 6年	各1名	計6名	女子	4年 ～ 6年	3名 (補欠1可)	計3名 (+1)
計48名(開催県:72名)(延べ)					計44名(開催県:68名)(延べ)			
計 92名 (開催県:140名)								
監督	1名							
コーチ	4名							
総人員	97名 (145名)							

- (1) 個人戦(形・組手)は小学生1～6年生の男女。
- (2) 団体戦(組手)は小学生1～6年生の各学年1名、計6名で実施。
- (3) 団体戦(形)は小学生4～6年生の3名編成で実施。
- (4) 団体戦(組手)での補欠選手は、個人組手出場者のすべてとする。
- (5) 団体戦(形)での補欠選手は申込時に登録された選手1名とする。
- (6) 出場可能参加人数(選手・監督・コーチ)は表のとおりとする。

- (7) 同一選手が団体組手と個人組手の両方に出場することは可とする。
- (8) 同一選手が団体形と個人形の両方に出場することは可とする。
- (9) 同一選手が団体を含む組手競技と形競技の両方に出場することは認めない。
- (10) 個人戦における各カテゴリー（各都県）、一人のシード選手を推薦する。

8. 競技規定

- (1) 競技は、(公財) 全日本空手道連盟競技規定及び競技委員会の申し合わせ事項に基づいて行う。
- (2) 形競技個人戦
 - (ア) トーナメント方式で2名同時に行う。決勝戦は1名ずつ行う。3位決定戦は行わない。
 - (イ) 勝敗は審判員5名の赤・青旗の多数決により決定する。
 - (ウ) ベスト16以下は、ゲキサイ第1、第2、平安、又はピンアン初段～5段の中から選択することとし、同じ形を繰返し演武することができる。
 - (エ) ベスト8（準々決勝）以上は、全空連第1指定形、第2指定形、又は上記(ウ)の形でまだ競技で演武していない形から選択することとし、同じ形を繰返し演武することができる。
- (3) 組手競技個人戦
 - (ア) トーナメント方式で行い、3位決定戦は行わない。
 - (イ) 競技時間は1分30秒フルタイムとする。
 - (ウ) 勝敗は、競技時間内に6ポイント差が生じた場合、又は競技終了時に得点の多い選手、同点の時は先取がある選手の勝ちとする。
- (4) 形競技団体戦
 - (ア) 1回戦は、ゲキサイ第1、第2、平安、又はピンアン初段～5段の中から選択する。
 - (イ) 準決勝・決勝戦は1回戦で使用していない、上記(ア)の形、又は全空連第1指定形、第2指定形から選択し、同じ形を繰返して演武することができる。
- (5) 組手競技団体戦
 - (ア) 先鋒1年生→2年・・・→6年生の順に対戦する。試合時間、ポイントは個人戦に準ずる。
 - (イ) チームの勝敗は勝者の数、同数の場合は取得総ポイント数、さらに同数の場合抽選により勝者を決定する。
 - (ウ) 回戦ごとに登録選手の中から選手の交替を認める。
- (6) 安全具
 - (ア) 組手全種目に拳サポーター（全空連検定小学生用赤・青リバーシブル拳サポーター）、全空連検定メンホー及びボディプロテクター、小学生用シンガード及びインステップガード、フェイスシールドを着装すること。なお、安全具は選手各自において用意すること。
 - (イ) 小学3～6年生男子組手出場選手は、必ずファールカップを着装すること。ただし、1、2年生は所属の指導者（監督・コーチ）の判断に委ねる。
 - (ウ) 安全具着装のない選手は出場できないので、充分注意すること。
- (7) 服装
 - (ア) 監督・コーチは都県で統一されたチームジャージとする。大会事務局で用意する監督・コーチ用IDカードを常に見えるように携帯すること。
 - (イ) 選手は競技規定にそった清潔な白の空手衣を着用すること。都県名左胸マーク以外のワッペン（流会派、全少のワッペン）等は、全て外すこと。**ゼッケンは背中部に全面縫い付けとする。**（4ページ参照）。
 - (ウ) 金属類のヘアバンド、ヘアピン等の使用は一切認めない。
 - (エ) 青帯・赤帯は各自全空連で検定された帯を用意し、着用すること。主催者では用意しない。

9. 表彰 (得点・人数)

個人戦				
	優勝 (12点)	2位 (9点)	3位 (7点)	5位 (5点)
個人組手 (1～6年、男女)	12名	12名	24名	48名
個人形 (1～6年、男女)	12名	12名	24名	48名
団体戦				
	優勝 (30点)	2位 (20点)	3位 (15点)	
団体組手	2チーム	2チーム	4チーム	
団体形	2チーム	2チーム	4チーム	
都県男女別総合成績 (優勝)	2チーム 笹川杯の贈呈			

※総合順位は合計得点、団体組手順位、団体形順位の順により総合順位を決定する。さらに同順位の場合は優勝種目数、上位入賞種目数、入賞種目数により決定する。

10. 審判員

- (1) 大会審判団は、(公財)全日本空手道連盟公認審判員をもって次により編成する。
- (2) 各都県が推薦した公認全国組手審判員 (8名) を、大会審判員に委嘱する。
- (3) 上記にかかわらず、大会審判員に不足が生じた場合は、開催都県から委嘱する。

11. 安全対策

- (1) 選手は大会前 (約 1 週間程度) の健康状態観察を行い出場に際し問題のない状態であること。
- (2) 応急処置の費用は大会事務局で負担するが、その後の処置については各都県または各自で負担すること。(健康保険証持参のこと)

12. 引率 (保護者等)

- (1) 館内に入場できる引率 (保護者等) は選手 1 名につき 2 名までとする。

13. 出場資格

- (1) 出場選手、監督及びコーチは、(公財)全日本空手道連盟会員であること。
- (2) 出場選手は、各都県連盟が選出した代表選手であること。
- (3) 監督及びコーチは、(公財)日本スポーツ協会公認空手道指導員以上または地区審判員以上の資格を有する者であること。

14. 出場申込

- (1) 選手出場費は個人戦 1 人 2,000 円 団体戦 1 チーム 10,000 円とする。
- (2) 別途定める出場申込書を提出すること (原則として、選手名簿等は、エクセルファイルで作成したデータも併せてメールで提出すること)。
- (3) 申込書の送付及び出場費送金先 (口座) は次のとおり

○申込先

〒370-0803 群馬県高崎市大橋町 2 3 7 - 1

群馬県空手道連盟 事務局長 安齊義宏 宛

TEL : 090-3242-5054

〔エクセルファイルデータ メール送付先〕

E-Mail : gunkuren.anzai@gmail.com

○振込先 (出場費・広告料)

◎ 群馬銀行 太田支店 普通 口座番号 2347835

口座名義 群馬県空手道連盟 財務委員長 塚越治美

◆ 出場費は必ず都県連盟から一括して振り込むこと。

◆ 振込み終了後、上記のメールアドレスに①送金日②送金額③内訳をご連絡ください

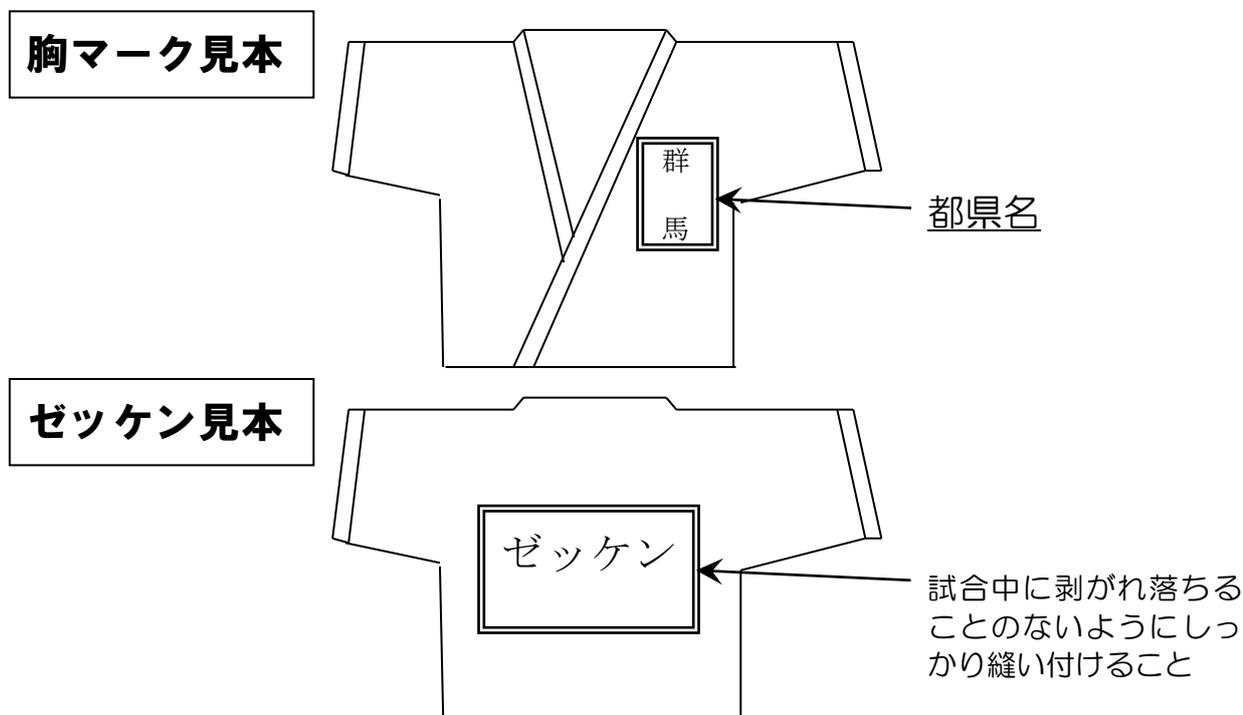
15. 申込期限 令和 4年 5月 31日 (火) (期限厳守)
16. 協 賛 金 各都県ともプログラム広告費として、50,000円を協賛金とする。
協賛金・広告原稿については、別紙参照のこと。
17. 宿泊・弁当 等
 - (1) 宿泊・交通費等は自己負担とする。
 - (2) **株式会社東武トップツアーズ**を仲介とする。
18. そ の 他
 - (1) 胸マークは別紙の通り各都県連盟が作成し、各自が縫い付けをすること。
 - (2) ゼッケンを群馬県で作成し、6月中旬までに各都県連盟宛に送付、各都県連盟において査収の上、出場選手に配布すること。
 - (3) 出場申込書提出後の選手の変更を不可とする。(監督・コーチの変更も不可)
 - (4) 参加チームは、必ず引率者を指名配置し、出場選手の掌握、荷物の管理等に当たらせ、円滑な大会運営、事故防止に協力すること。

体育館駐車場について

- 1 駐車場は、係員の指示に従って駐車願います。(駐車場案内図参照)。
バスの駐車も可能です。

注意事項

- 1 都県名胸マーク及びゼッケンは、しっかりと全面を縫い付けてください。
- 2 都県名胸マークは縦 15cm×横 10cm程度の大きさにしてください。
- 3 流会派のマークや全少のワッペンなどは、全て外して下さい。
- 4 大会当日、監督・コーチはIDカードを常に首から下げて携帯して下さい。
- 5 会場内一般フロア等でのアップ等の練習を厳禁といたします。
- 6 土足用ビニール袋等各自で用意してください。(全館土足厳禁とします。)
- 7 館内入場時は指示に従い移動してください。
- 8 会場が混雑しますが観客席に網を張ったり、荷物等を置いたりして占拠しないで下さい。



以上、厳守していただきますよう、お願い申し上げます。